

2021年

## 1月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで30余年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
				スタッフ ミーティング 10~1時		青年の会 10~1時
10	11	12	13	14	15	16
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~12時	
17	18	19	20	21	22	23
				スタッフ ミーティング		青年の会
24/31	25	26	27	28	29	30
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 織りもの	

☆ ☆ ☆ ☆

## 1月の活動についてのお知らせ

今月の活動予定は表記の通りです。

- ・金曜デイ  
1/15、29 の2回、人数を考えながら参加して頂きます。
- ・青年の会  
1/9、23の内、人数を分けて1回ずつ参加して頂きます。

アート作品  
貼り絵の年賀状

その他グループ活動はもうしばらくお休みです。



★学びの広場に入室する時には、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、ご家庭での検温など健康管理にご協力ください

学びの広場

TEL&amp;FAX 042-322-7160

H P <http://manabinohiroba.com/>E-mail [hiroba@pop17.odn.ne.jp](mailto:hiroba@pop17.odn.ne.jp)



青年の会  
紅葉の国分寺巡り



## 「仕事を勉強のように」

小林俊英

都心のホテルのスタッフとして働いている僕。この僕が、「仕事」を「勉強」のように捉えるようになったのは、ここ1、2年のことです。

そのきっかけとなった1冊は、「宿題ひきうけ株式会社(古田足日)」という童話です。

この本を読んで気付いたことは、「何事も勉強が大切」ということです。ホテルで働く僕にとって、客室の業務のヒントにもなった1冊です。さらに、この1冊は、僕に次の効果をもたらしてくれそうです。

◎「子どもの頭」「子どもの心」にかえてみる。

↓

◎「第2の小学生」のように生きてみる。

↓

◎「新しい物の見方と考え方」

↓  
「変わった物の見方と考え方」

↓  
「生まれてくる『新しい気付き』」

◎自分の業務に、どんな形で反映させるか？

- ・消耗備品、毎日のように出る貸出備品の管理
- ・業務方法で、今の方法でも大丈夫そうかどうかの検証と確認
- ・業務のスケジュール確認……などなど。



〈理由〉①ほかのスタッフの、業務上の不手際を、引き継ぎなどで聞いたことがある。

②僕自身も、飛び込み業務が入るたびに、他の業務のやりくりで苦しんだことがある。

〈動機〉僕自身、発達障害ゆえ、頭と心がほかの人と同じように育たなかったため。

〈実績〉大掛かりな特掃作業の方法で、「何処を、どのようにするか」と、わかりやすくまとめたこと。

このように、仕事を「仕事」と捉えるのではなく、「安心して」「的確に働ける」ための「勉強」にしていくつもりです。